

## 令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

## 1 事業の成果

- 令和4年度は、個人・企業からの寄付によって、インド、パキスタン、エスワティニにおいてウォーターエイドが実施する水・衛生プロジェクトをサポートした。令和4年3月に「日本NGO連携無償資金協力」の助成を受けて開始したルワンダ東部県キレヘ郡（キガラマセクター・ニャムガリセクター）における水・衛生環境改善事業を実施・モニタリングしたほか、令和5年3月、新たに同助成を受けて、ルワンダ東部県キレヘ郡（ガハラセクター）における水・衛生環境改善事業を開始した。
- 新型コロナウイルス感染症のような保健危機や気候変動危機に対応するためには水・衛生のアクセスが重要であることを発信した。その一環として、8月に開催された「第8回アフリカ開発会議（TICAD8）」の公式サイドイベントとして水・衛生と保健に関するウェビナーを開催した。また、SDGs市民社会ネットワーク、GII/IDIに関する外務省/NGO定期懇談会等のネットワーク組織に参加し、水・衛生の重要性について発信した。
- 世界の水・衛生問題について関心喚起するための広報活動に注力した。小学校～大学等12か所で出前授業を実施、3校の訪問学習を受け入れた。また、当団体が開発したオリジナル授業を体験・実施し、途上国の水・衛生の課題について伝えるボランティアであるスピーカーを育成する講習会をオンライン1回、対面2回開催したほか、10月～1月には、墨田区主催の水の循環講座の企画運営を担当した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【212,867】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界の水・衛生問題について関心喚起をするための情報発信	【広報】 メディア、メールマガジン、ウェブсайт、ソーシャルメディア、会報誌等を通じて途上国の水・衛生について情報発信した。	4月～3月	法人事務所	2名	ソーシャルメディアのフォロワー、メールマガジン購読者	のべ11541人	9,865
	【開発教育】 中学、高校、大学12校で出前授業を実施した。3校の訪問学習を受け入れた。	4月～3月	東京、埼玉、法人事務所	2名	当該中学校・高校の生徒、大学の学生	1223人	
	【イベント】 ウォーターエイドジャパン設立10周年記念ウィーク・ランチタイムウェビナーを実施し、水・衛生に関する関心を高めた。	2023年3月15～17、20、22日	オンライン、法人事務所	2名	学生・社会人等申込者	のべ118人	
	墨田区より委託を受け、墨田区主催水の循環講座の企画・運営を担当し、ワークショップ・セミナーを4回開催した。	10月～1月	東京都墨田区	1名	水循環に関心のある市民	のべ84人	

世界の水・衛生問題に関するアドボカシー・政策提言	第8回アフリカ開発会議(TICAD8)でオンラインサイドイベントを開催した。	9月29日	オンライン	1名	NGO、国際機関、政府等水・衛生関係者	40人	1,540
	SDGs 市民社会ネットワーク、GII/IDIに関する外務省/NGO 定期懇談会に参加し水・衛生について発信した	通年	オンライン	1名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	
途上国における井戸建設、トイレ建設、衛生教育などの水・衛生事業、およびそのための募金活動	寄付金・助成金によって、インド、パキスタン、エスワティニの水・衛生プロジェクト(下記)を実施・サポートした。 ・インド オディシヤ州デバガル県における衛生改善プロジェクト ・インド ウットタル・プラデシュ州ウナオ県における水質管理・排水管理強化プロジェクト ・パキスタン 洪水被災者支援プロジェクト ・エスワティニ王国マンジニ県における水・衛生プロジェクト ・ルワンダ 東部県キレヘ郡における水・衛生環境改善事業(令和3年度採択事業) ・ルワンダ 東部県キレヘ郡における水・衛生環境改善事業(令和3年度採択事業、4年度採択事業)	4月～3月	法人事務所およびインド、パキスタン、エスワティニ、ルワンダ他活動国26か国	1名	インド パキスタン、エスワティニ ルワンダ	約35,350人(のべ)	209,618
	水・衛生事業のための募金活動に取り組んだ。	4月～3月	法人事務所および東京	5名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品の販売事業	本年度は実施せず				
業務委託事業	本年度は実施せず				